# 指定管理業務評価結果書

### 1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山市地域交流センター
(2) 指定管理者	所在地 津山市山下30-9
	名 称 津山街づくり株式会社
	代表者 代表取締役 菅田 茂
(3) 公の施設の所管部署	産業経済部経済振興課
(4) 指定期間	平成25年4月1日~平成30年3月31日
(5) 評価対象期間	平成26年4月1日~平成27年3月31日

# 2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	69,662人(前年度 81,611人)	
(2) 事業の内容	・カルチャープラザ等運営事業	
	・当該施設を利用した各種イベントの開催	

### 3 収支の状況

(1) 収入	総額	41,658千円	](前年度43,088千円)
(指定管理者の収入)	利用料金収	<b>以</b>	6 , 3 1 1千円
	指定管理料	1	29,675千円
	自主事業収	<b>以</b>	5 , 6 7 2 千円
(2) 支出	総額	40,093千円	3(前年度41,074千円)
(指定管理者の支出)	主な支出	施設管理費(含人件費	量)23,285千円
		共益費	8 , 7 9 1千円
		駐車場使用料	4,471千円
		事業経費	3 , 5 4 6 千円

# 4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	利用者へのアンケートを実施しているがサンプル数が少ないので、
	精度を高めるため利用者へのヒアリングと合わせて意見、要望を確認
	し、利用満足度を高めるための取り組みを行っている。
(2) 指定管理者の自己評価	利用者の開催相談・PR支援など利便性向上に努めたものの、昨年
	度に比べ大型催事や大きな個展等の開催がなく、特に夏場の大型催事
	がなかったこともあり利用者数は前年比14.6%の大幅減となり、
	利用料収入も前年比7.1%の減となったが、自主事業収入について
	は、前年比4.5%の増となった。
	今後は、利用促進案内、施設PR等を強化するとともに、自主企画
	事業の拡充と共に館内の他の施設とも合同企画を組み、新たな利用形
	態の開拓も図っていく。また、施設内の点検、メンテナンスをこまめ
	に行い、利用者に快適に使用していただけるよう心がけている。
(3) 市の評価	・ 施設の利用者数及び利用料金収入は減少しているが、自主事業収
	入は伸びている状況であり、自主事業の充実が安定的な運営に寄与
	しているものと判断できる。
	・ 利用者数が大幅な減少や、利用料金収入が減少していることに対
	応するため、今後催事の誘致に注力する等、集客の増加、施設の有
	効活用を図るとともに、施設の特性を生かしつつ館内の他施設や周
	辺商店街等と連携した取組みを実施していただきたい。